KONANプレミア・プロジェクト 「博学プロジェクト」第4回公開シンポジウム

ミュージアムを知ろう

“持続可能性（サステナビリティ）”について考える

博物館学芸員が語るミュージアムの現場
～展示や交流活動、研究・調査活動から～

参加無料
申込み不要

［日 時］1月20日(月) 13:00～14:30

［場 所］甲南大学岡本キャンパス5-22講義室（5号館2階）

プログラム

13:00-13:05 はじめに
13:05-13:40 博物館で“持続可能性”ってなにするの？ ～研究や教育、保全、まちづくりの現場から～
金尾 滋史 氏（滋賀県立琵琶湖博物館）
13:40-14:15 美術と歴史の博物館での様々な連携の取り組み－芦屋市立美術博物館の事例から
大槻 晃実 氏（芦屋市立美術博物館）
14:15-14:30 総合討論

オーガナイザー

今井 博之（甲南大学理工学部生物学科）、服部 正（甲南大学文学部人間科学科）、松本 朱実（甲南大学非常勤講師）

主催：甲南大学理工学部生物学科、甲南大学文学部人間科学科・歴史文化学科
共催：甲南大学統合ニューロバイオロジー研究所
お問い合わせ先：甲南大学 理工学部 生物学科　今井（担当教員）imai@konan-u.ac.jp

講演会等の情報は
生物学科SNSでも
配信しています。

Twitter @konanbio
Facebook @konanbio